

「Truepress Jet520シリーズ」の印刷ソリューションをさらに強化

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：青木 克彦)は、バリアブルプリンティングシステム「Truepress Jet520 (トゥーループレス ジェット 520) シリーズ」のオプション機能の充実、新たなワークフローへの対応、印刷データ自動作成システムなどの拡充により、多彩なアプリケーションへのソリューションをさらに強化します。

「Truepress Jet520」は、年々ニーズの高まる“One to Oneマーケティング”や“超短納期”といったテーマに応えるオンデマンド印刷機として、日本や欧米だけでなく新興国にも導入が進むなど、世界のマーケットをけん引するとともに、各地で高い評価を獲得。その優れた性能と信頼性により、発売以来、プロダクションインクジェットプリンター分野においてトップの出荷実績を築いています。さらにその技術を発展させ、より高い生産性を実現するフラッグシップモデル「Truepress Jet520ZZ」や、モノクロ印刷に特化した「Truepress Jet520EX モノクロタイプ」などを次々と開発。多様な印刷ニーズに応える充実のラインアップをそろえています。

そして当社はこのたび、「Truepress Jet520シリーズ」の多彩な機能やサービスをより一層拡充することで、これからのビジネスに求められるトータルソリューションをさらに強化。“自動化”をキーワードに、さまざまなアプリケーションへの高い付加価値を提案します。例えば、“One to One”ビジネスで注目を集めるダイレクトメールやトランスプロモにおいては、国際標準化機構 (ISO) の定めるバリアブル印刷の国際規格「PDF/VT」への対応はもちろん、クラウドコンピューティングの活用でバリアブルデータ制作を実現するバリアブルフロントエンドサービスの開発により、初期投資を抑えた新規ビジネスへの参入や小ロット印刷を支援します。また、PDFファイルの高速RIP処理能力や、スキルレスで高度な色再現を実現するカラーマネジメントシステムを備え、自動化をさらに促進する次世代のワークフロー「EQUIOS」をコントローラーに採用。さらに、「EQUIOS」とバリアブル印刷機用検査装置「JetInspection」との連携により、プリンターへのリプリント指示や後工程における欠点ページの排出指示をサポートし、広告主への印刷品質や数量の保証体制を実現。大量の印刷を高速かつ確実に処理します。書籍や新聞の分野では、「EQUIOS」の自動面付け機能をはじめ、「EQUIOSNETパートナーシッププログラム」に基づく多彩なベンダーとのJDFを使用したデータ連携によって、入稿から最終加工までの一貫したフローが構築可能。インターネットを利用した入稿環境においては、“Web to Delively”を実現できます。

当社は、この「Truepress Jet520シリーズ」の新たなソリューションを2012年5月3日(木)から16日(水)までドイツ・デュッセルドルフで開催される世界最大の国際総合印刷機材展「drupa 2012」においてご紹介いたします。そして今後も、世界の印刷・製版業界におけるリーディングカンパニーとして、印刷市場に新たなビジネススタイルを切り開いていきます。